



壊れてから始まる…

◇ 数年前の母の誕生日に、マグカップをプレゼントしました。

ところがある日、母がカップを洗っている際、手から滑り、落としてしまい、カップの取っ手がとれてしまいました。私は、「また買ってあげるから」と言ったのですが、母は、「息子からの贈り物だから」と、接着剤で取っ手を丁寧に貼り合わせて、今でも大事に使ってくれています。



◇ 形ある物はどんなに大切にしている、壊れてしまうことがあります。壊れたときが肝心だと思っています。「もうだめだ」と、そこであきらめて簡単に捨ててしまえばいいと思います。壊れたかけらを一つ一つ拾い集めて、じっくりと直していく。ほころびを丁寧に、時間をかけて繕っていく。

人間関係も同じだと思います。対等な人間として、相手とぶつかり合って摩擦がおき、関係が壊れかけたり、ひびが入ったりした時こそ、じっくりと丁寧に向き合っていきたいと思います。それは、その人と深くつき合うチャンスが訪れたということだからです。

◇ 新学期がスタートし、新しい人間関係で悩み、辛い思いをした子どもたちがいました。私たち教師は子どもたちや保護者の方々の思いを受け止め、できるだけ速やかに不安を解消するために、丁寧な対応に努めました。その際、子どもたちに伝えたのは、問題を問題としてだけ捉えるのではなく、「今後、お互いによりよく関わり合い、よりよい生き方をしていくためのきっかけにしていこう」ということです。

学校は教育現場です。問題が起きた時こそ、それをきっかけにして、よりよい生き方ができる子どもに成長できるよう、丁寧に関わっていきたいと思います。

🌸ハピネスなご感想、ありがとうございます🌸

まっすぐに手を何度もあげ、大きな声で発表する息子に感激しました♥ 家を出る時、「頑張って手をあげて発表してね」と、声をかけたら、「そんな事恥ずかしくて出来ないよ」と、言っていた息子が、母の期待に応えてくれたのか、大きな声で皆の前で発表していました。素敵でした♥ 嬉しかったです♥ 記念すべき授業参観、初発表でした!! 全体会では、校長先生の素敵なギター演奏と歌声が聴けて良かったです。校長先生、次回も期待しています!!

(4年生の保護者様より)

お子さんの授業参観で手を挙げて発表するという「ドリーム&チャレンジ!」大成功でしたね👏

親子でチャレンジ! 「おかしい日本地図」の答え

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ① 択捉島がない | ② 知床半島がない | ③ 下北半島がない | ④ 佐渡島がない |
| ⑤ 伊豆半島がない | ⑥ 能登半島がない | ⑦ 淡路島がない | ⑧ 国東半島がない |
| ⑨ 薩摩半島がない | ⑩ 方位記号がない | | |

👉👉👉 ⑩は、ちょっといじわるな問題でしたね(m_m)